



大島の夜空を彩る 七夕発祥の地「大島七夕まつり」

8月7日(水)に宗像市大島で「大島七夕まつり」を開催します。

『筑前国続風土記』には、中津宮で「7月1日から7日まで、七夕宮にお籠りし、河中に棚を結び、タライに水を張って男女の仲を占った」とロマンチックなお話書かれています。中津宮では、鎌倉時代には縁結びの風習や盛大な歌会といった七夕行事が行われていたとされ、大島は七夕発祥の地とされています。

7月7日(日)から始まっている「大島七夕 Month」では島内を吹き流して彩り、飲食店・宿泊施設では七夕祭で奉納する短冊に祈りを綴ることもできます。

8月7日(水)の「大島七夕まつり」では、宗像大社中津宮境内下の港湾緑地公園公園で、出店やステージイベント、宗像大社中津宮が吹き流して飾られ、日が暮れると竹鳥居・竹灯籠がライトアップされ幻想的に彩られます。

【大島七夕まつり 概要】

日 時: 8月7日(水) 16:30~19:15(神事の七夕祭は 20:00~21:00)

場 所: 宗像市大島 港湾緑地公園(大島1882番地3) ※大島渡船ターミナルから徒歩 5分

内 容: ・吹き流し、竹鳥居、竹灯籠、竹アーチ、願い星の装飾、竹細工品ライトアップ
・ステージイベント、出店(太鼓演奏、結婚報告、ダンス、合唱、特産品抽選会)
・神事(七夕祭、七夕踊り奉納)

主 催: 元気な島づくり事業推進協議会事務局

【渡船 参考時刻】

行き 15:30 神湊発(大人 570 円/人、小人 290 円/人)

帰り(貸切船) 21:00 頃 大島発(大人 600 円/人、小人 300 円/人)

※貸切船は浴衣・仁平着用の方は無料



《竹アーチ・願い星》



《竹鳥居と織姫・彦星》



《中津宮参道》



《中津宮 拝殿》

【問い合わせ先】 ※ご取材いただける場合は 8月5日(月)までに事前にご連絡ください
宗像市元気な島づくり課 担当: 豊福 TEL:0940-72-2211